

令和7年度 信頼され地域と共にある羽黒小学校に ～学校が楽しい・勉強がわかる学校～

鶴岡市立羽黒小学校

令和7年度 学校経営構想にあたって 「繋いできた4つの特色（よさ）を生かす学校経営」

- 1 地域と結びつき、保護者や地域の人に温かく支えられている学校
地域の講師 クラブ活動 地域連携（自治振興会・諸運営委員会・推進委員会） 同窓会 保護者
- 2 自然や歴史、文化をはじめ特色ある体験学習が充実している学校
地域学習・地域理解 環境学習（フナ植樹・笹川探検） 月山登山 歴史・文化（南谷清掃）等
- 3 縦割り活動を中心に、仲良く助け合い温かくつながる学校
あいさつ運動 ボランティア活動 はぐろオリピック 縦割り清掃班 募金
- 4 一人一人を大切に、保護者との信頼と協働を大切にする学校
特別支援教育 教育相談 授業参観 **授業参加** PTA 諸活動

1 学校教育目標



豊かな関わりの中で 自ら求め 共に学び 自律した子どもの育成

2 めざす子ども像

- (1) 助け合い 共に生きる子 【優しさ：徳】
- (2) 豊かに表現し 学び続ける子 【賢さ：知】
- (3) 自ら求め 心身を鍛え 安全に生活する子 【逞しさ：体】

自律した子

3 経営の基本方針

一人ひとりが大切にされ、温かくつながり合う、「笑顔あふれる学校」を創る

★キーワード：「やる気」「元気」「本気」★

- ★「は・ぐ・ろ」の取り組み (重点指導事項)
- は つらつ 元気なあいさつ
 - ぐ っと近づく やさしいかわり
 - ろ 6年間 いつでも本となかよし

4 経営の重点

- (1) 自他の「いのち」を大切に、いじめや不登校のない「安定した、楽しい」学校
- (2) 「確かな学力」を身につけさせる学校
- (3) 個々の「教育的ニーズに応じた支援」を推進する学校
- (4) 「健やかな身体」を育てる学校
- (5) 学校改善を進めるための「地域とともにある」学校
- (6) 教育効果を高めるための「特色」ある学校

5 地域の特色を活かす「羽黒小学校」 統合8年目

◇地域の人・物・ことを活かした教育活動の継承，深化，改善，強化

◇学区の「教育資源の教材化」「地域の先生の招聘」を通じた深まりと広がりのある学習活動

- (1) 児童数 170名 昨年度比 -7
 (2) 学級数 8クラス 昨年度比 ±0 ※2月6日現在のもの
 (3) 教職員数 18名(県14+市4) . . 昨年度比 ±0 (変動の可能性あり)

(4) 教育課程編成

①年間授業日数 205日(昨年度比-2)

②生活3学期 評価2期(前期・後期)

③時間割及び下校時刻について(参照 P8)

④主な行事等と実施方法の変更等

- ア 運動会 ⇒ 令和5年度から羽黒小学校主催として実施。
 午前中のみ開催。徒競走・親子種目・学年交流種目
- イ 修学旅行(6年生対象) ⇒ 1泊2日 仙台・松島方面 荒浜小で防災学習も実施
- ウ 山のつどい(5年生対象 自然教室) ⇒ 1泊2日(いかだ・キャンプファイヤー
 館内泊・金峯山登山) 金峰少年自然の家
- エ 月山登山(5・6年) ⇒ 貸し切りバス+スクールバス併用で8合目へ移動
- オ スキー教室(4~6年) ⇒ 令和7年度より2日間から1日の実施へ(半日減)
- カ 総合的な学習の時間 ⇒ 学区の特色を生かし、実施方法を検討
 ブナ植樹 笹川探検 月山ビジターセンター
- キ 各学年の校外学習 ⇒ 各教科との関連において、学びを構想・実施

(5) その他

①緊急時の連絡について

「安心・安全メール」にて行います。登録をお願いします。

②学校閉庁時・緊急時の学校への連絡方法 . . . プリペイド式の携帯電話【教頭が常携】

【閉庁時・緊急時 080-4518-6517】 (羽黒小 62-2148)

③学級だよりについて

学校からの連絡と取り組みの様子をお伝えする大切なものであるととらえています。

概ね毎週配付します ⇒A4版

④欠席・遅刻連絡について

○「メール」による連絡。(参照 P31)

当日8:00までお願いします。

○「電話」による連絡

電話による連絡は、7:30~8:00の間をお願いします。

○「連絡帳」による連絡。

⑤学習の習得状況の確認・評価について

授業時における教師による見取り、児童の作成物やノート、ドリル等を活用したミニテスト、単元末テスト(ワークテスト)等を軸にして、短いスパンでの取り組みを実施するとともに、子ども達の学習改善や教師の授業改善につなげ、確かな学力の育成に取り組みます。

⑥通知表について

学校と家庭が、お子さんの学校生活や学習様子を共有するためのものです。

年2回(前期・後期)の保護者会の時にお伝えします。また、この通知表に限らず、日常における保護者の方々との連絡・連携も大切にしていきます。

⑦タブレット型パソコンの活用について

- ⇒ 1人1台タブレット型パソコンが貸与（中3まで）になっています。ICT活用能力の成
を
目指すとともに、個別最適な学びの質を高めるツールの1つとして活用していきます。
- ⇒ 状況に応じて子ども達の学習保障のためのオンライン通信でも活用していきます。
- ⇒ タブレット型パソコンは、原則毎日持ち帰ります。充電器は家庭に置き充電をします。
- ⇒ 「タブレット型パソコン活用のルール」を確かめ、正しい使い方をします。

⑧ クラブ活動について（4年生以上）

ア 設置クラブ・・・ <R6年度>

茶 道 生け花 ゲ-ボ-ル 伝統芸能
舞 踊 将 棋 ものづくり

<R7年度>については、検討中。

イ 指導者・・・・・・全てのクラブにおいて、地域指導者より指導いただいている

⑨ 「性別によらない名簿（男女混合名簿）」の採用について

R4年度からは、「性別によらない名簿（男女混合名簿）」を採用しています。並びは五十音順です。（同姓同名の場合、誕生日順です。）男女共同参画社会の実現に向けて、性別によって順番や役割を固定化しない、男女がより協力し合う意識を育てたいと考えます。またLGBT（性的マイノリティ）の方の基本的な人権にも配慮したいと考えました。

R4年度から羽黒ブロック小中学校で同時採用しています。

6 「令和7年度 学年別児童数」について

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	教職員数
児童数	24	22	29	33	30	32	170	18

◆子どもたちの実態に合わせて個別に学ぶ特別支援学級が2クラスあり、7名の児童が在籍します。